

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2002年8月20日

平年を下回る気温で、週の半ばに雷雨が有り各地で降水が記録された。平均農作業可能数は5.1日であった。土壌水分の改善はあったが春小麦の収穫は中断し、小麦の収穫作業の為にはもう少し気温が高まり、乾燥した天候が望まれる。Topsoilは州の16%の圃場で“極めて不足”、32%で“不足”の状態であり、“適”は49%（前週：45%）の状態である。

全州でおよそ95%の硬質春小麦がTurning（去年同期88%、平年同期80%）と成っているが、収穫は降雨の為に遅れている。35%（昨年：45%、平年：41%）の圃場で収穫が完了した。

デュラム小麦は、82%がTurning（去年同期：88%、平年：80%）にあるが、収穫完了は10%に過ぎず（平年同期：17%）遅れ気味である。

8月1日付けUSDAの春小麦（デュラム小麦を除く）収穫予想では、単位収量は29.0bu/ac（7月1日：31.0、昨年：34.0bu/ac）と7月1日の予想より悪くなった。収穫予想面積6,800,000エーカー（昨年：6,900千エーカー）、収穫量：197,200千ブッシェル（昨年：234,600千Bu）となっている。デュラム小麦の8月1日予想は、単収25.0bu/ac（昨年：26.0bu/ac）、収穫量予想は48,750千ブッシェル（昨年：54,600千Bu）である。

2002年8月18日現在

土壌水分：

Topsoil

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	16	32	49	3
Last week (%)	15	37	47	1
Last year (%)	6	19	69	6
5-yr. Ave. (%)	7	26	60	7

Subsoil

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	17	32	49	2
Last week (%)	17	34	47	2
Last year (%)	4	12	74	10
5-yr. Ave. (%)	6	21	66	7

小麦作柄：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Spring wheat (%)	8	17	38	36	1
Durum wheat (%)	4	13	48	35	0

小麦生育状況：次ページ

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況
2002年8月20日（続）

2002年8月18日現在：

小麦生育状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Spring wheat				
Turning (%)	95	87	93	92
Combined (%)	35	20	45	41
Durum wheat				
Milk (%)	99	96	99	99
Turning (%)	82	55	88	80
Combined (%)	10	3	17	17

Source: North Dakota Agricultural Statistics Service